大会プログラム

第1日目 10月21日(土)

10:30~12:30	評議員会(3F 大会議室)		
12:30~	大会開場		
	シンポジウム一般受付開始(6F 中ホール前ロビー)		
13:30~13:40	開会のあいさつ(A 会場 6F 中ホール	開会のあいさつ (A 会場 6F 中ホール)	
13:40~16:10	公開シンポジウム (A 会場 6F 中ホール)		
「鱗翅目の生			
S101. 香取郁	夫(近畿大学) チョウの幼虫の角の <i>[</i>	はたらき	
S102. 大秦正	揚(京都先端科学大学) モンシロチョ	ウ属の異種間配偶行動とその影響	
S103. 古川真	莉子 (滋賀県大・環境) 繭の特徴の	違いが命運を分ける:外来種ヒロヘリア	
オイラガと在	オイラガと在来種イラガと天敵鳥類との関係		
S104. 高崎浩幸(日本蝶類学会) 羽ばたき模型を用いたチョウの行動学的研究ことはじめ			
16:10~16:25	記念写真撮影 (6F 中ホール)		
16:30~17:30	一般講演 (A 会場 6F 中ホール)	一般講演(B会場 B1F多目的ホー	
		ル)	
16:30~16:45	A101. 〇井上大成(関東/日本鱗翅	B101. 森 正光(北海道) ヒメヒカ	
	学会将来問題検討委員会/森林総研	ゲ属の裏面翅における眼状紋配列パタ	
	多摩)・中村祥子(森林総研多	ーンは何を表しているか?	
	摩)・井上真理子(森林総研多摩)		
	高等学校の生物部はどのくらい生き		
	残っているのか?-東京都を例とし		
	てー		
16:45~17:00	A102. 福田晴男(関東)アルメニア	B102. 小田康弘(関東/埼玉昆虫談	
	のフタスジチョウについて	話会) ウラギンヒョウモン2種♂の目	
		視での判別について	
17:00~17:15	A103. 竹内 剛(近畿/大阪公大・	B103. 鈴木 光(九州) ヒメアカタ	
	農・昆虫)9th Biology of Butterflies	テハ翅色変化の数値化	
	に参加して		
17:15~17:30	A104. ○本田計一(西条生態研)・	B104. 松田真平(近畿) オキナワカ	
	玉置高志(東海)・中川智視 本州	ラスアゲハのフリュストルファー記載	
	に生息する多化性テングチョウー第	時の顛末とタイプ標本	
	2 報		

18:15~20:15 懇親会(白雪ブルワリーレストラン長寿蔵)

9:30~11:00	加強之(A 会租 CC 由于,1)	加建泞 (D 公相 - D4E 夕日 的子)
9.30~11.00	一般講演(A 会場 6F 中ホール)	一般講演(B会場 B1F多目的ホール)
9:30~9:45	A201. ○林 太郎 1 (近畿) ・ 堀	B201. 小林茂樹(近畿/大阪公大・
	川可央里 1・秋葉久子 1・井上 A. 尚	農・昆虫) コナラ立ち枯れにわく小
	2,3 (関東)・甡原絹子 2・福田達哉	型ガ類
	2 (1 日本の国蝶オオムラサキ研究	
	所、2 東京都市大学理工学部自然科	
	学科、3 LLC Ace-Enterprise &	
	Pretties) オオムラサキ幼虫の口臭に	
	よる威嚇行動	
9:45~10:00	A202. ○金井賢一・守山泰司(九	B202. ○屋宜禎央・奥 尉平・広渡
	州) トカラ列島のチョウ調査再開:	俊哉(九大院・農・昆虫)小笠原諸
	セセリチョウに注目	島で発見されたテリハハマボウを寄
		主とする Bucculatrix 属(チビガ科)
		の 1 未記載種
10:00~10:15	A203. ○松井安俊(関東)・星 光	B203. 〇外村俊輔(徳島県立博物
	流 多摩丘陵北部の蝶・最近 10 年	館)・屋宜禎央(九大院・農・昆虫)・
	の変化(2)	広渡俊哉(九大院・農・昆虫) 小笠原
		諸島のマルハキバガについて(キバ
		ガ上科:マルハキバガ科)
10:15~10:30	A204. 〇石井 実・森地重博・竹内	B204. 川島育海(九州/九州大)・
	剛・上田昇平・池口直樹・Anja	那須義次(近畿/大阪公大) 西表島
	Sliwa・平井規央(近畿)大阪府北部	で発見された日本未記録属のヒメハ
	鴻応山のギフチョウ個体群の生息状	マキガ亜科の一種について
	況	
10:30~10:45	A205. ○上田昇平 1,4・中筋千晶 2・	B205. 那須義次(近畿) オジロモン
	中濱直之 3・竹内 剛 1,4・平井規央	ヒメハマキ Cephalophyes cyanura に
	1,4・石井 実 2,4(1 大阪公大院・	類似した <i>Statherotis</i> sp.(ハマキガ
	農、2 大阪府大院・生命、3 兵庫県	科,ヒメハマキガ亜科)の日本から
	大・自然・環境研究所、4 近畿)ギ	の発見
	フチョウにおけるマイクロサテライ	
	トマーカーの開発と大阪個体群の遺	
	伝的多様性	

10:45~11:00 **A206.** ○福田琳之介 **1**・上田昇平 1・矢後勝也 2・平井規央1(1近 畿・大阪公立大院、2 関東・東大総 研博) ミトコンドリアおよびマイク ロサテライト DNA マーカーによる絶 | ェルターの比較 滅危惧種ヒメシロチョウの集団遺伝 構造解析

B206. 寺本憲之(滋賀県大/琵琶湖 博) オドリハマキモドキ (ハマキモ ドキガ科)とヒロバスゴモリキバガ (ホソキバガ科) の類似した幼虫シ

11:00~11:30 ポスター発表 コアタイム (5F 会議室 2,3)

- P-1 稲垣 健(関東) モンシロチョウの卵の教材化を目指した取り組み
- P-2 天野綾也 (関東) 山梨県富士北麓地域の 2 箇所におけるヒメシロチョウのモニタリン グ調査
- P-3 ○山森菜緒・○山森菜那・○清原春奈・○矢野宗太郎・○大西希宝・八尾谷空哉・中 村小春・乾 洗樹・白木原巧(奈良県立磯城野高等学校・理科部 Flowers)バタフライガ ーデンの普及と福祉交流花壇化
- P-4 ○西 雅刀 1・乾 陽子 2・平井規央 1,3・上田昇平 1,3(1 大阪公立大院・農、2 大阪 **教育大・教育、3 近畿)**シジミチョウ科幼虫 5 種に対するハリブトシリアゲアリの随伴行動 P-5 ○土居咲貴・上田昇平・平井規央(近畿/大阪公立大院・農)マダラチョウ類の寄主 植物利用とマダラヤドリバエの産卵植物の関係-特にスジグロカバマダラに注目して-
- P-6 伊丹市みどり自然課 伊丹市昆陽池公園のチョウ調査
- SP-1 (特別展示) 伊丹市昆虫館 伊丹市昆虫館の活動紹介

11:00~11:30	将来計画特別委員会(3F 大会議室)(委員のみ)	
11:30~12:30	昼食	
11:30~12:20	自然保護委員会(公開、昼食持参可) (A 会場 6F 中ホール)	
12:30~13:00	総会 (A 会場 6F 中ホール)	
13:00~14:10	授賞式(学会賞, 奨励賞, フォトコンテスト) および受賞記念講演(A 会場	
	6F 中ホール)	

第三回日本鱗翅学会賞および奨励賞受賞記念講演

5. 佐々木公隆(九州)

6. 矢後勝也(関東)

補について

九州地区の都道府県のチョウ選定候

学会賞

矢田 脩 (九州) 「シロチョウ科の系統・分類学、比較形態学、保全生物学に関する研究」		
	熱帯アジアのチョウ類研究を振りか	ゝえる
奨励賞		
小林茂樹(近	畿) 「潜葉性小蛾類の種多様性に関する	分研究 」
14:20~15:50	小集会(A会場 6F中ホール)	小集会(B会場 B1F多目的ホー
		ル)
	WA-1 保全のシンボルとしての都道	WB-1 第 84 回レピゼミ
	府県のチョウ3 ~最終章~	世話人:那須義次(近畿)
	世話人:矢後勝也・森地重博(LSJ	
	自然保護委員会)	1. 佐藤宏明・多部菜月(奈良女子大
		学理学部生物科学教室)クヌギキン
	1. 石井 実(近畿)	モンホソガ種群の1新種と、同群の
	基調講演:保全のシンボルとしての	進化的歴史について
	都道府県のチョウ選定ーどんな種を	2. 阪上洸多(近畿)Sorolopha
	選ぶか?-	sugiurai Sakagami, 2023(ハマキガ
	2. 森 一弘・島谷光二(北海道)	科:ヒメハマキガ亜科)における特
	北海道地区の都道府県のチョウ選定	異的な分布とその要因
	候補について	3. 小長谷達郎(奈良教育大学)チョ
	3. 森地重博(近畿)	ウ類における卵巣凍結保存法とその
	近畿地区の都道府県のチョウ選定候	応用を目指して
	補について	4. ○朴 鎮亨 1・屋宜禎央 2・広渡
	4. 大西 剛・窪田聖一(四国)	俊哉 2 (1 九大院・生資環・昆虫、2
	四国地区の都道府県のチョウ選定候	九大院・農・昆虫) 小笠原諸島で確
	補について	認された Erechthias 属の不明種につ

隻 2 確 認された Erechthias 属の不明種につ いて(チョウ目ヒロズコガ科)

	最新版:他地区の都道府県のチョウ選定候補について
15:55	閉会(各会場)
16:00	終了